



人文科学研究の フロンティア

京都大学人文科学研究所要覧

2004年

目次

ごあいさつ	森 時彦	1
21世紀人文科学のフロンティア		4
新たな研究体制へ		8
75年の歩み 制度の流れ——沿革		10
75年の歩み 研究の流れ		12
共同研究一覧		14
原典会読と共同研究		18
図書		20
漢字情報研究センター		22
海外学術調査・国際交流		27
公開講座・講演会の紹介		30
出版物		32
21世紀COEプログラム ● 東アジア世界の人文情報学研究教育拠点 漢字文化の全き継承と発展のために		37
教育への貢献		38
人文科学研究協会		39

個人研究

人文学研究部

教授	詩のことばの総合的な認識へ フランスの詩学	宇佐美齊	40
	言葉の森を分け入って 文学理論の研究	大浦康介	42
	働く機械と読む機械 フランス革命と近代的主体の成立	富永茂樹	44
	粘土版が語るシュメール社会 シュメールの行政・経済文書の研究	前川和也	46
	人類学のフロント・ラインを歩く 在日米軍を中心とする軍事共同体の人類学的研究	田中雅一	48
	文献学のダイナミックス ヴェーダ文献の生成と伝承の研究	藤井正人	50
	植民地支配と「人の支配」 近代朝鮮の政治と社会	水野直樹	52
	「知のトポロジー」を求めて 近代東アジアにおける日本の法と政治	山室信一	54
	文明の中のいのちのかたち 前近代の文明史的研究	横山俊夫	56
	19世紀音楽とヴィルトゥオーレ 音楽におけるロマン派とメロドラマの音楽	岡田暁生	82
	Colonial Office文書が示唆するもの 戦前期日本の工業化と華僑ネットワーク	籠谷直人	84
	ゲノム研究と生命観・人間観 現代社会における生物学・生命科学	加藤和人	86

助手	「労働者の保守党支持」の深層 19世紀末イギリスのポピュラー・コンサヴァティズム	小関 隆	88
	古都・「伝統」・文化財 近代天皇制の文化史的研究	高木博志	90
	レンブラントから光琳へ 近代日本の芸術と西洋	高階絵里加	92
	人間の範疇化と序列化 人種・エスニシティ論	竹沢泰子	94
	植民地朝鮮の「政治空間」と日本人社会 近代朝鮮在住日本人社会の研究	李 昇燁	116
	ソコニルコト 近代日本民俗誌システムの研究	菊地 暁	118
	「わざ」の豊かさを捉える 身体技法の認識論	倉島 哲	119
	カースト社会を生きるムスリム 南アジア・ムスリム社会の社会構造	小牧幸代	120
	数世紀を比較史的視点から分析 近代ヨーロッパの国際金融研究	坂本優一郎	121
	現代身体論の史的背景をさぐる 近代西洋医学発展史研究および身体論	田中祐理子	123
	学校/説教/僧侶、そして〈奇人〉へ 近代日本における教育/教化/宗教の関係史	谷川 穰	124
	トラクターが触知したナチズム ナチスドイツの農業問題	藤原辰史	127
	近代批評、あるいは思惟と存在のはざま ポール・ヴァレリーと20世紀の思想	森本淳生	133

「其れ蔽として上に在り」 先秦時代の金文	浅原達郎	58
はじめ、こぼれおちるもの 清代の文化と社会	井波陵一	60
財政システムから見た帝国統治 近代中国の財政と社会	岩井茂樹	62
中国民間の語り物文芸 中国の小説、演劇及び説唱文学の歴史	金 文京	64
神話と儀礼 中国古代の伝承文化研究	小南一郎	66
中国美術の様式と意味 五千年美術の様式的、図象学的研究	曾布川寛	68
敦煌写本に見る学校と教材 敦煌写本の言語史的研究	高田時雄	70
長寿のサイエンス 中国伝統科学の思想的考察	武田時昌	72
空間造形の伝統を原点に遡る 中国建築の様式・技法・空間	田中 淡	74
刑罰とシルクロード 中国古代中世の法制	富谷 至	76
道気神三位一体の宗教——道教 道教思想研究	麥谷邦夫	78
中華世界と工業化社会 近代中国の綿紡織業	森 時彦	80
漢文化圏と藏文化圏の境界へ 川西走廊の漢藏諸語の記述研究	池田 巧	96
世界最大の政党の歩み 中国共産党史の研究	石川禎浩	98
アフガニスタンとイスラーム イスラーム東漸史の研究	稲葉 穰	100
電子仏典の三界 仏教研究知識ベース——禅仏教を例として	Wittern, Christian	102
清代道教の実像 清代の道教龍門派の歴史及び内丹の研究	Esposito, Monica	104
国家はどのように誕生したのか 古代中国の考古学研究	岡村秀典	106
異文化のフュージョン インド・中国における仏教の学術と実践	船山 徹	108
中国木簡学の現在 秦漢時代の制度	宮宅 潔	110
朝鮮史における「流品」思想の展開 高麗官僚制度研究	矢木 毅	112
漢字と漢字コードのはざま 文字コード理論	安岡孝一	114
北宋仏教美術から見える世界 中国仏教絵画の研究	大原嘉豊	117
怪を志す小説？ 中国魏晉南北朝志怪の成立背景	佐野誠子	122
民族間交流と言語接触 客家語およびその周辺言語の記述研究	中西裕樹	125
南北朝史の再検討にむけて——制度史の観点から 中国古代中世の官制史	藤井律之	126
中国近世史を読みなおす 中国近世の国家支配の研究	古松崇志	128
イスラーム世界における南アジア ムガル朝時代の歴史叙述の研究	真下裕之	129
文化像の再構築 モンゴル時代の文化政策と出版活動	宮 紀子	130
華南海域世界の変動 近代華南沿海地域の社会経済変動	村上 衛	131
さまざまな文字を自由にコンピューターで扱うために 文字定義情報に基づく文書表現系に関する研究	守岡知彦	132
中華文明の黄昏を超えて 明代後期「北虜南倭」時代の中国社会	山崎 岳	134

フランスへの眼差し、日本への眼差し 日仏交渉の研究	宇佐美齊	140
あなたは贈り物を捨てられますか？ フェティシズム研究の射程	田中雅一	142
国家形成の比較研究 発掘、文献研究の新成果から国家形成の理論構築へ	前川和也	144
寄せて上げる人文学 身体近代	菊地 暁	146
近代日本とアジア 領事館警察の研究	水野直樹	148
文明化をもたらす言語をもとめて 文明と言語	横山俊夫	150
実在性と概念がいかに交錯するのか 人種の表象と表現をめぐる学際的研究	竹沢泰子	152
生活世界の大変貌 1960年代の研究	富永茂樹	154
京都に見る近代の射程 近代京都研究	丸山 宏	156
長期の広域秩序の解明にむけて アジア・ネットワークの研究	籠谷直人	158
空間の再審 人文・社会科学の新基軸を求めて	山室信一	160

古代、中世美術と石窟寺院の研究 中国美術の図象学	曾布川寛	162
インド往還 王玄奘研究	高田時雄	164
疑古と釈古とのはざまに 中国文明の形成	小南一郎	166
中国の生活空間と造形 住まいと暮らしにみる伝統的中国文化の特質	田中 淡	168
儒仏道三教交渉の諸相 三教交渉の研究	麥谷邦夫	170
過渡期の文字資料を読む 三国時代の出土文字資料	井波陵一、富谷 至	172
中国近現代史研究の国際拠点 20世紀中国の社会システム	森 時彦	174
漢字、テキスト、そしてテキスト処理 漢字情報学の構築	安岡孝一	176
日古——むかしむかし 中国古代の基礎資料	浅原達郎	178
陰陽五行のサイエンス 科学と占いの中国的パラダイム	武田時昌	180
マークアップ 理論と実践	Wittern, Christian	182
半世紀後の再研究 元代の法制	岩井茂樹	184
東アジア民衆文化を読み解く 中国近世日用類書の研究	金 文京	186

研究業績一覧	188
個人研究一覧	202
施設	203
歴代職員	204
組織・所員	206
研究・教育経費	207